

岐阜県職員倫理憲章 美濃土木事務所実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり美濃土木事務所実行計画を定めます。

令和7年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 「地方公務員法」をはじめとして、職務を遂行するうえにおいて必要な、各法令の遵守を徹底し、法の規定による適正な執務に努めます。
- 「岐阜県職員倫理規程」を遵守し、職務遂行の公平さに対する県民の疑惑や不信を招かないよう建設業者等、利害関係者との適正な関係を保持するよう努めます。
- 職務執行に対する不当な圧力や働きかけには、法令遵守の徹底と十分な説明責任を果たすとともに、職員相互の連携を図りつつ毅然として厳正な態度で臨み、いかなる場合においても拒否します。
- 通勤途上や出張時などの勤務中はもちろん、勤務時間外においても交通法規を遵守し、無事故・無違反を徹底します。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事業実施にあたっては、限られた予算の中で常にコスト意識をもって臨み、創意工夫による効率的・効果的な執行に努めます。
- 事務用品の再利用の促進、両面コピーや縮小コピーなどの活用によるコピー使用枚数の削減などにより、事務用品購入経費の節減を徹底します。
- 「ノー残業デー」、「早く家庭に帰る日」の徹底などによる職員の時間管理の重要性を徹底し、管理職員による組織マネジメント、職場内での工夫による業務の効率化等により、時間外勤務の縮減に努めます。
- 部分消灯の徹底、時間外の事務機器電源OFF等身近なことから経費の節減に努めます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

【取組事項】

- 国や他県の動向などの情報収集に努め、日常的な行政サービスに反映させます。
- 全職員が、業務に関連した研修会等に年1回以上参加して専門的な能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。
- 県民の皆様から寄せられる苦情や要望に対し、スピーディーで質の高い対応を目指し、県民サービスの向上に努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- あらゆる情報に常に最新の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。また、県民から苦情があった場合は、迅速に対応して早期解決に心がけます。
- 不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう、所属内の緊急連絡網を整備し、情報伝達網を確保します。
- 公用、私用時を問わず、常に道路・河川等の状況に目を配り、異常を発見した時は直ちに関係機関へ通報するなどにより、事故の未然防止に努めます。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題情報を担当等の個人情報に止めることのないよう、関係者すべてが情報を共有するとともに、その対応に当たっても必ず組織として対応する体制を確立します。
- 問題発生時には、それぞれの対応マニュアルに従い迅速に対応するとともに、情報を出来る限り正確に主管課等に報告します。
- 問題発生時には、可能な限り迅速な調査・是正措置等により被害の拡大を防止するとともに、徹底した原因究明を行い、責任の所在を明確にしたうえで、問題の早期解決と再発防止に努めます。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 課長会議を週1回以上実施し、業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図ります。
- 各課ごとに毎朝、朝礼を行い、報告、連絡、相談のしやすい環境を作ります。
- 良い情報はもとより、不都合な情報こそ上司への報告を速やかに行います。
- 現在取り組み中の仕事や予定を職場で共有し、個人ではなく組織として問題解決を図ることで風通しの良い職場を実現します。
- 定期的な職員面談を実施し、気軽に相談・意見具申できる雰囲気づくりに努めます。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 自治会やボランティア活動などの地域活動、環境保全運動にも積極的に参加します。
- 内部事務の効率化などにより、恒常化している時間外勤務を縮減するとともに、前年度以上に年次休暇等の取得日数を増加させ、職員が地域活動等に参加しやすい環境づくりに取り組みます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報をわかりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 県のホームページやマスコミなどのあらゆる広報媒体を活用し、土木事務所が実施する事業に関する情報を、誰にでもわかりやすい丁寧な表現に心掛け、県民の皆様に適時・的確に提供します。
- 「現場主義」と「対話重視」を基本として、事業に関する地元説明会や各種懇談会等を活用して意見・提言を聴取し、今後の適正な事業実施及び施設管理につなげていきます。